

< J Aバンク中央アカデミー >

全国研修のご案内 (No.1490、No.1670)

統 合

債権管理・回収研修 A・B

～ 固定化債権の回収促進や J A等に対する管理・回収指導のノウハウを学ぶ講座 ～

※ 昨年までの「債権管理・回収実践研修」をベースとして、「債権管理・回収基礎研修」の一部を統合した内容に改修しています。

- 延滞債権の発生防止、固定化の阻止等について、事例を基に学びます。
- 債権管理・回収に関する基礎知識を有している方で、延滞債権の適切な管理と固定化債権の整理・回収の促進等に役立つ法務知識を身に付けたい方、信連等の融資・審査部門で債権管理・回収を担当する職員および J A等指導・相談部門で同業務の指導等を担当している職員の方のご受講をお奨めします。

○ 日 程 (各班 3 日間)

A班 2022年10月19日(水) 9:30 ~ 21日(金) 16:10

B班 2023年 1月18日(水) 9:30 ~ 20日(金) 16:10

○ 開催方法

ウェブ会議システム「Webex Meetings」によるオンライン研修

○ オンライン研修に関する留意事項

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる機器(スマホでの参加はご遠慮ください)と通信環境の良い会場をご準備ください。
- ② ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、お申込みください。

○ 研修のねらい（こんな時）

延滞債権の発生阻止と適切な管理による固定化の阻止そして固定化債権の整理・回収の促進は金融機関経営の重要な課題であることはいうまでもありません。このため、信連・JA等の融資担当者や債権管理担当者にとっては、固定化債権管理・回収等への適切かつ迅速な取組みが常に求められています。

本研修では、債権管理・回収の実務家（銀行出身、現在は、サービサーの顧問弁護士）を講師に、延滞発生時の初動対応、相殺・競売・差押えの実務、法的倒産手続等を学ぶことによって、固定化債権の回収促進やJA等への指導能力の向上を図ることを目的としています。

研修最終日の午後には、系統債権管理回収機構の方から、サービサー業務の概要ならびに実際の回収現場での注意点や事例等をお話しいたします。

○ 想定する受講対象者

- 信連等の融資・審査部門で債権管理・回収を担当する職員の方
- JA等の指導・相談部門で債権管理・回収業務の指導を担当する職員の方
- ※ 債権管理・回収に関する基礎知識を有していることを前提とした研修となりますので、ご留意ください。

○ 考え方（研修の骨格）

講師作成の事例問題をベースに資料や参考テキストを使いながら、①業態悪化から期限の利益喪失までの対応、②期限の利益喪失から法的整理までの対応（担保不動産の調査・処分等）、③法的整理（破産手続、民事再生等）、④相続の発生と債権の管理・回収等につき、法務知識等を中心に学んでいただきます。

また、債権・管理回収においては、法令・判例を調査することが必須であるため、判例付金融小六法の実務における使用方法も併せて学びます。

○ 関係者の声

（瀬戸講師から）

延滞債権を適切に管理して、回収すべきものは回収し、その後、きちんと最終的に処理するには、その時々に応じた適切な対応が求められます。きちんと管理・対応しないと、いつまで経っても「そのまま放置」ということになりかねません。

本研修では、延滞債権について、その発生（初期）から期限の利益の喪失（中期）を経て破産などの法的手続（終期）まで時系列で、実際の事例を交えて勉強していきます。

実際の事例にぶつかったときに、本研修で得た知識は必ず役に立つものと思いますので、積極的にご参加ください。

（債権管理回収実践研修のアンケートから）

- 先生の実体験などを交えた研修であったため、とても背景が分かりやすく、知識を取り込みやすかった。
- 法令の詳しい部分や解釈の仕方など、実務的な話を学習できて非常に良かった。
- 内容は難しいものでしたが、今後の実務やJA指導に活かしていきたいと思います。

○ 講師紹介

瀬戸 祐典 (せと よしのり)

<略歴>

1994年(H6)に富士銀行(現みずほ銀行)に入行後、2002年(H14)に司法試験に合格、2005年(H17)に弁護士登録(東京弁護士会)。みずほ銀行を退職後、みやこ債権回収株式会社顧問弁護士。専門分野は、企業再生コンサルティング、債権管理・回収、債務整理、破産管財。経済法令研究会の派遣講師として活躍されている他、他行金融機関の講師としても活躍中。

○ 研修プログラム (予定)

	セッション名	内 容	講 師
【1日目】 9:00 接続開始			
9:20	事務連絡		
9:30	<開講> ○業態の悪化	<ul style="list-style-type: none"> ・業態悪化の把握 ・業態悪化後の経営モニタリング ・業態悪化から期限の利益喪失までの対応 ・期限の利益の喪失後の債権の管理 ・担保不動産の調査 	瀬戸講師
12:00	○期限の利益喪失から法的整理まで		
13:00	○期限の利益喪失から法的整理まで(つづき)	<ul style="list-style-type: none"> ・法的整理までの回収方法 ・担保不動産の処分(任意売却交渉) 	瀬戸講師
17:00	(終了)		
【2日目】 9:00 接続開始			
9:30	○法的整理	<ul style="list-style-type: none"> ・法的整理への道筋 ・法的整理の種類とその意味 ・破産手続について 	瀬戸講師
12:00			
13:00	○法的整理(つづき)	<ul style="list-style-type: none"> ・民事再生について ・個人の法的整理について 	瀬戸講師
	○相続の発生と債権の管理・回収	<ul style="list-style-type: none"> ・相続発生時の対応 ・融資取引の相続の原則 ・債務承継の方法 	
17:00	(終了)		

【3日目】 9:00 接続開始			
9:30 12:00	○相続の発生と債権の管理・回収 (つづき)	<ul style="list-style-type: none"> ・融資先の死亡が保証取引に与える影響 ・保証人が死亡した場合に融資取引に与える影響 ・融資先の死亡が物上保証取引に与える影響 ・物上保証人が死亡した場合に融資取引に与える影響 等 	瀬戸講師
13:00 16:00	○サービサー業務の概要 ○延滞先管理	<ul style="list-style-type: none"> ・サービサー利用のメリット・デメリット ・延滞先管理の注意点 	系統債権管理回収機構(株)
	アンケート記入 (16:10 解散)		

○ 募集人員

定員 40名

- 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合があります。また、応募人数が10名を下回った場合は、開催を中止させていただくことがありますので、予めご承知おきください。
- 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。

○ 参加費用 (消費税込)

	A班・B班	備 考
受講料	42,790円	教材費を含みます
宿泊代	—	
食事代	—	
合 計	42,790円	

○ オンライン研修の受講端末について

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
 - ② 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイト等で測定できます。
(参考) USEN のスピードテストサイト⇒<https://speedtest.gate02.ne.jp/>
上記サイトの判定結果のうち「ビデオ会議」が「快適」だと比較的安定します。
- ※ 農林中央金庫が配布した iPad では、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線(4G)を利用しているスマホ等を利用して測定してください。

○ 申込みの方法

9月9日(金)までに以下の方法でお申込みください。

お申込み	申込方法
信農連・1 J A 県 J A	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店	N-Style より農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以 上

【本件にかかる照会先】 (極力メールでご照会ください)
(株)農林中金アカデミー 研修企画部 全国研修担当 山口・大村・小野寺
メール : kensyu@nc-academy.co.jp
電 話 : 0 3 - 6 4 5 7 - 8 9 1 7